

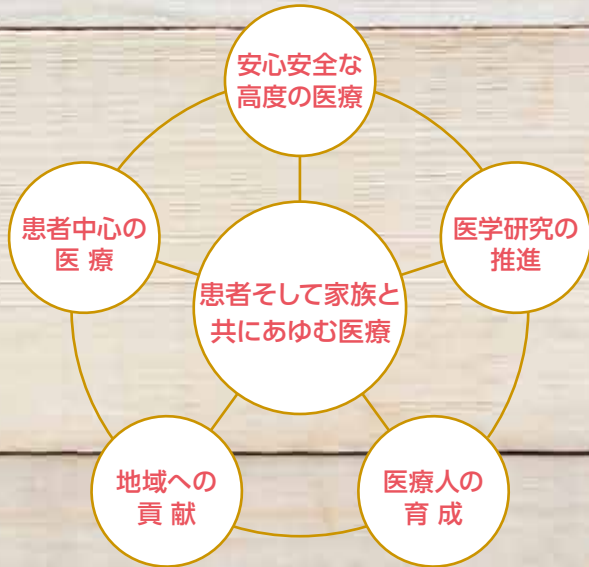


医療連携だより [アシスト]

ASSIST

2023.9
No.59

帝京大学医学部附属病院



contents

患者さんの希望とQOLのバランスを考えて

帝京大学医学部 外科学講座 教授 神野 浩光

帝京Acute Care Surgery部門設立に寄せて

帝京大学医学部外科学講座Acute Care Surgery部門 伊藤 香

患者さんの希望とQOLのバランスを考えて

帝京大学医学部 外科学講座 教授 神野 浩光

帝京大学医学部附属病院乳腺外科では、高度医療を提供する特定機能病院として乳腺疾患の総合的診断とともに手術、ホルモン剤、分子標的薬、抗がん剤および放射線療法を組み合わせた集学的な治療を行っています。

我が国における女性のがんの罹患率第1位は乳がんであり、現在年間約10万人が新たに乳がんと診断されています。しかし、その死亡率は女性のがんにおける第4位であることから治療される患者さんが多いことも事実です。

診断には触診、マンモグラフィ、超音波およびMRIを用います。画像診断にてがんが疑われた場合には14-16G(ゲージ)の針を用いた生検を行い、がんの確定診断に加え、ホルモン感受性やHER2遺伝子発現についての情報を得ます。

乳がんの治療では手術、ホルモン剤、分子標的薬、抗がん剤および放射線療法を個々の患者さんごとに適切な組み合わせと順序で用いることが重要です。

一般的にはまず手術を行い、その後薬物による補助療法を再発予防の目的で行います。一方、手術の前に薬物を投与する術前薬物療法が行われる場合もあり

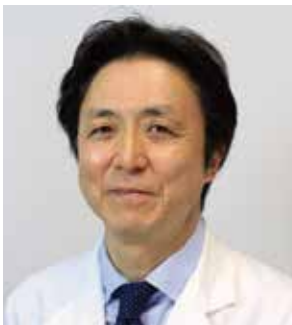
ます。その利点としては、腫瘍が小さくなり、本来は乳房切除術が必要であった患者さんに温存術が可能になったり、腋窩リンパ節郭清が省略できたりといった手術の縮小ができることと、薬剤感受性が確認できることがあります。さらに、術前薬物療法によりがんが病理学的に完全に消失する症例は予後が良好であることがわかっていきます。

BRCA1/2遺伝子に変異を有する遺伝性乳がん卵巣がん症候群の患者さんには、予防的乳房切除術に加え、乳房再建も形成外科と連携し行っています。

乳がんの診断および治療に関しては、臨床試験も数多く行われ、国際的なガイドラインも充実していますが、いまだ解決されていない点も多く存在しています。実際の臨床の現場では、科学的事実(エビデンス)に基づいた治療を基本としつつ、個々の患者さんの希望、Quality of Lifeとのバランスを考えたいきめ細やかな対応を重視しています。がんの確定診断をされた患者さんだけでなく、健康診断や一次検診で異常を指摘された患者さんのご紹介もお受けしています。お気軽にご相談ください。



乳がんの手術の様子



帝京大学医学部附属病院
乳腺外科
ウェブサイト▶



帝京大学医学部 外科学講座 教授
神野 浩光 (じんのひろみつ)

- 1987年 慶應義塾大学医学部卒業
- 1987年 慶應義塾大学医学部 研修医
- 1988年 東京都済生会中央病院外科 医員
- 1989年 足利赤十字病院外科 医員
- 1990年 慶應義塾大学医学部外科学 専修医
- 1993年 国立埼玉病院外科 副医長
- 1996年 Research Fellow, Department of Surgery, Cornell University, New York, NY
- 1998年 国家公務員共済組合連合会立川病院外科 副医長
- 2001年 慶應義塾大学医学部外科学 助手
- 2006年 慶應義塾大学医学部外科学 学部内講師
- 2008年 慶應義塾大学医学部外科学 専任講師
- 2013年 慶應義塾大学医学部外科学 准教授
- 2015年 帝京大学医学部外科学講座 教授

【資格】

- 日本乳癌学会専門医
- 日本外科学会専門医・指導医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本消化器外科学会認定医
- 検診マンモグラフィ読影認定医
- America Association for Cancer Research Active member
- American Society of Clinical Oncology Active member
- European Society of Medical Oncology Associate member

米国においては、外科が専門細分化されるにつれて、大学病院などでは定時手術を取り扱う「一般外科 General Surgery」に対し、外傷、一般外科緊急手術、外科集中治療、Surgical Rescue (手術や処置の外科的合併症に対する対応) があたかも一つの専門分野として機能するようになりました。その分野は、2005年に「Acute Care Surgery (ACS)」と明確に定義されています。私は日本で外科専門医資格を取得後に渡米し、米国でACS外科医としての修練を積み、2016年に帰国後、帝京の高度救命救急センター所属の外科医として勤務しています。

帝京の救命センターは、伝統的に都内トップクラスの3次救急受け入れ件数を誇り、他の施設では手に負えないような最重症患者を受け入れる最後の砦として、地域医療に貢献しています。私の赴任当初は、救命センターの業務の一部として外科の診療をしている状況でした。しかし、米国でのACSのシステムを踏襲し、外傷や急性期外科的疾患に即応できる外科診療に特化した、より専門性の高いACS部門の構築を目指すようになりました。

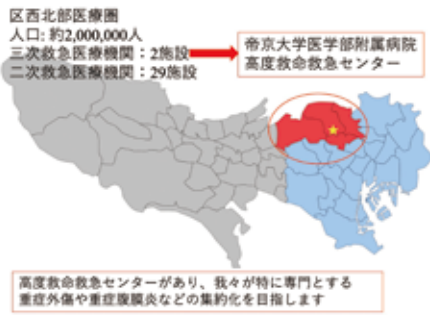
2023年4月、ACS部門は正式に外科学講座の一部門になりました。日本では、ACS部門が外科学講座の一部となっている教育施設はまだ少なく、帝京ACSが日本のACSの学術的な教育機関の先駆けとして、臨床・教育・研究面でACSという外科のサブスペシャリティの発展に貢献できるようにしたいと思っています。さらに、米国においては、ACSは急性期疾患に対応するためにシフト制の勤務形態をとることが多く、仕事のオン・オフがはっきりとしてワークライフバランスが保ちやすいため、外科における男女共同参画、Quality of Lifeの改善にも寄与することが知られています。医師の働き方改革や、包括的ダイバーシティ促進にもACSが一役買うことも予測されます。

帝京ACSが質の高いACS外科医の育成・活躍の場となり、学術面での探求も行いながら、これまでの帝京が地域で果たしてきた重症外傷や急性期外科疾患診療を存続・発展させることを目指してまいります。



帝京Acute Care Surgery 地域での役割

・地域の外傷や重症外科疾患受け入れの最後の砦



救命センターチーム、ACSチーム協働で行った、ハイブリッドERでの緊急外傷開腹手術。



帝京大学医学部附属病院
高度救命救急センター
ウェブサイト▶



帝京大学医学部 外科学講座 Acute Care Surgery部門

伊藤 香 (いとう かおり)

- 2000年 東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業
- 2000年 聖路加国際病院外科レジデント
- 2005年 Harvard大学Brigham and Women's Hospital外科研究員
- 2008年 Cornell大学Memorial Sloan-Kettering Cancer Center肝胆脾外科研究員
- 2009年 Harvard大学Brigham and Women's Hospital外科インターン
- 2010年 ミシガン州立大学外科レジデント
- 2015年 Wayne State大学Henry Ford Hospital Acute Care Surgeryフェロー
- 2016年 帝京大学医学部救急医学講座 講師
- 2023年4月 現職

【資格】

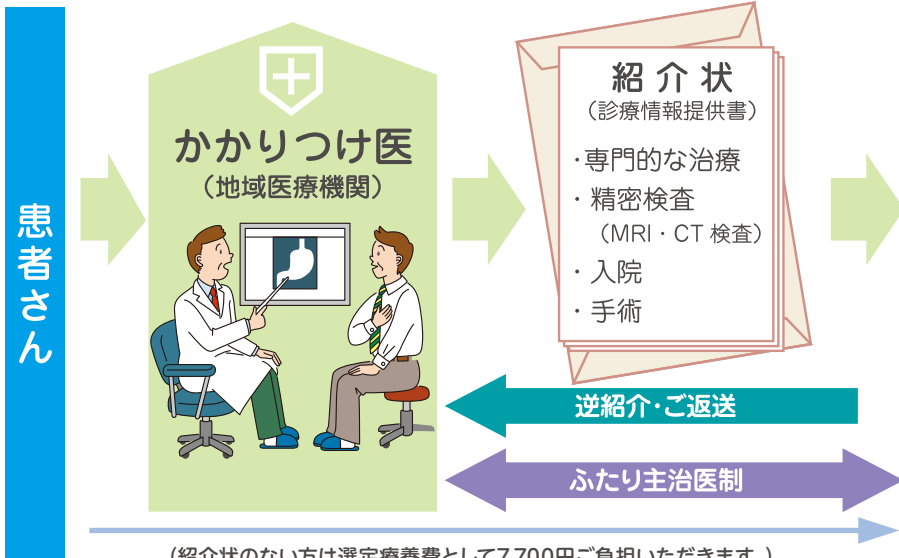
- 日本外科学会専門医・指導医
- 日本救急学会専門医
- 日本Acute Care Surgery学会認定外科医
- 米国外科専門医・Fellow of American College of Surgeons (FACS)
- 米国外科集中治療専門医・Fellow of American College of Critical Care Medicine (FCCM)

帝京大学病院では紹介状があれば初診でも予約*ができます。

※事前にお電話下さい

医療連携の流れ

帝京大学病院では、かかりつけ医との機能分担をすることにより、専門的な治療(手術、入院、精密検査など)をおこないます。



(紹介状のない方は選定療養費として7,700円ご負担いただきます。)

帝京大学医学部附属病院
予約専用(医療連携室)
03-3964-1498

予約受付時間
平日 8:30~17:00
土曜日 8:30~12:30

初診受付

診療受付時間
平日 (予約あり) 8:30~14:30
(予約なし) 8:30~11:30
13:00~14:30
土曜日 8:30~11:30

紹介状をお持ちの患者さん

- ① 予約電話(03-3964-1498)までお電話ください。
電話予約の際にご確認させていただく項目
(お名前、生年月日、性別、住所、電話番号など)
- ② 予約完了
- ③ 当日は15分前までに初診受付までお越しください。

紹介状をお持ちでない患者さん

- ◎初診受付【診療受付時間】
平日 8:30~11:30/13:00~14:30
土曜日 8:30~11:30
直接初診受付へお越しください。
※当日の診察状況によっては受診できない場合もございます。



上の地図は略図のため、実際の地形とは異なりますのでご注意ください。

- 1 JR埼京線 十条駅
 - 北口より徒歩約10分
 - 北口ロータリータクシー乗り場より約6分
- 2 都営三田線 板橋本町駅
 - A1出口より徒歩約13分
 - A1出口より約6分
- 3 JR埼京線 板橋駅
 - 西口①番のりばより
帝京大学病院経由、王子駅行き 乗22 (約8分)
「帝京大学病院」バス停下車
西口より約9分
- 4 JR各線 赤羽駅
 - 東口⑤番のりばより
高円寺駅北口行き 乗31 (約11分)
「姥ヶ橋」バス停下車徒歩約5分
 - 西口⑥番のりばより王子駅行き 乗50 (約14分)
「上十条四丁目」バス停下車徒歩約5分
西口より約12分
- 5 JR京浜東北線・東京メトロ南北線 王子駅
 - 北口⑥番のりばより
帝京大学病院経由、板橋駅行き 乗22 (約12分)
「帝京大学病院」バス停下車
北口より約9分
- 6 JR各線・東京メトロ各線 池袋駅
 - 西口より約16分
- 7 東武東上線 上板橋駅
 - 北口①番のりばより王子駅行き 乗54 (約13分)
「姥ヶ橋」バス停下車徒歩約5分
- 8 東武東上線 ときわ台駅
 - 北口①番のりばより王子駅行き 乗54 (約9分)
「姥ヶ橋」バス停下車徒歩約5分
北口より約12分

帝京大学医師会からのお知らせ

【産業医研修会について】

帝京大学医師会では、日本医師会認定産業医のための産業医研修会を毎年開催しております。帝京大学医学部附属病院で研修を受けながら、認定に必要な50単位を1年間で全て取得することが容易となりますので、是非ご参加ください。開催日程等の詳細は帝京大学医師会ホームページをご覧ください。

帝京大学医師会ホームページ

URL <http://www.med.teikyo-u.ac.jp/ishikai/workshop/>

▼詳細はこちら



※所要時間は日中平常時、最短時間の目安となっておりますので、時間帯や道路状況により異なります。

① タクシーをご利用の場合 ② バスをご利用の場合 ③ 徒歩の場合